

コロナ禍における年末年始の過ごし方

国内では、11月中旬以降、2,000人を超える感染者が確認される日が増加し、12月10日現在、172,448人の方の感染が確認されております。

県内でも、12月10日現在、11,101人の方のPCR検査を実施し、367人の方の感染が確認されておりますが、うち311人の方は既に退院されており、医療体制としては、病床数281床に加え、ホテル230室が確保され、現段階で、ひっ迫した状況にはありません。

基山町においては、12月10日現在、10人の方の感染が確認されております。

これから年末年始、人の移動等が増える時期になります、今後の更なる感染の拡大を防ぎ、医療体制がひっ迫することがないように、町民の皆さま、来町される方々に、改めて次のことをお願いいたします。

1. 今後も密閉、密集、密接の「3密」を避けていただき、手洗い、手指の消毒、マスクの着用、咳エチケット、室内の換気、湿度の調整等の基本的な対策をお願いします。

2. 会食をされる場合、以下のようなことに気を付けてください。
 - ① 少人数・短時間で
 - ② なるべく普段一緒にいる人と
 - ③ 深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で
 - ④ 箸やコップは使い回さず、一人ひとりで
 - ⑤ 座の配置は斜め向かいに（正面や真横はなるべく避ける）
 - ⑥ 会話する時はなるべくマスク着用

- ⑦ 換気が適切にされているなど、ガイドラインに沿ったお店で
- ⑧ 体調が悪い場合は参加しない

3. 感染リスクが高まる「5つの場面」に気を付けてください。

- ① 飲酒を伴う懇親会など（回し飲みや箸の共有を避ける）
- ② 大人数や長時間におよぶ飲食（5人以上は特に高リスク）
- ③ マスクなしでの会話（カラオケや車内でも注意）
- ④ 狭い空間での共同生活（共有部分に注意）
- ⑤ 居場所の切り替わり（休憩室や更衣室などの利用時に注意）

感染拡大防止のため、皆さん一人ひとりのご協力をお願いします。

令和2年12月11日

基山町長 松田 一也